

平成22年 4月 8日

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2010年4月30日】

団体名 特定非営利活動法人高齢者・障害者支援
シルバーベル

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現が「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

「高齢者・障害者支援音楽訪問交流活動」

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

高齢者・障害者を対象に、童謡・唱歌・叙情歌・歌謡曲・民謡・舞踊・詩吟・朗読・尺八等の演奏等 広義の音楽的訪問活動をとおり、対象者の心身を癒し、健康で明るく意欲を持った生活が送られるように支援します。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

当法人のプロジェクトは「高齢者・障害者」を支援する音楽訪問交流活動であります。これは文字どおり高齢者と障害者の心の面のケアを支援する事業であります。手順として先ず第一に、訪問活動対象施設の開拓。第二に高齢者、障害者等、施設の担当職員・代表との協議、話しあい、即ち童謡・唱歌・叙情歌等の選曲、その他の要望も加えたプログラムについて。第三は訪問に行く人の人選、訪問班を編成する。第四にプログラムに基づく曲目・演目を選定し、対象施設に連絡する。この時点で訪問班に私有者を提供、運転して呉れる人を含む事が不可欠であります(施設への訪問者の送り、迎え)。

今年度は98箇所の施設にて訪問交流活動を実施する事が出来ました。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

施設訪問の掃りに、アンケートハガキを置いてきます。後日 施設からハガキを送り返して貰う方式を取り入れています。

毎月、実施している練成会(会から会員への連絡の場・訪問法等の研鑽・訪問施設にて歌う歌の練習、研鑽の場)にて、送り返されたハガキ等を基に会員同士意見を交わし、よりよい訪問実施に向けています。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

訪問先の施設から喜ばれました。(会員の喜びです)。今年度も施設等を訪問するに当たり会員の質の向上を目指してきました。具体的には毎月開いている練成会を更に充実し、よりよい訪問を実施する事に努めました。会員の一部の人は童謡や唱歌がやや苦手と云う人も居り、会として苦手を少しでも解消しようこの一年は、苦手の克服に努力を向けて来ました。来年度も、この努力を続ける必要を感じています

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

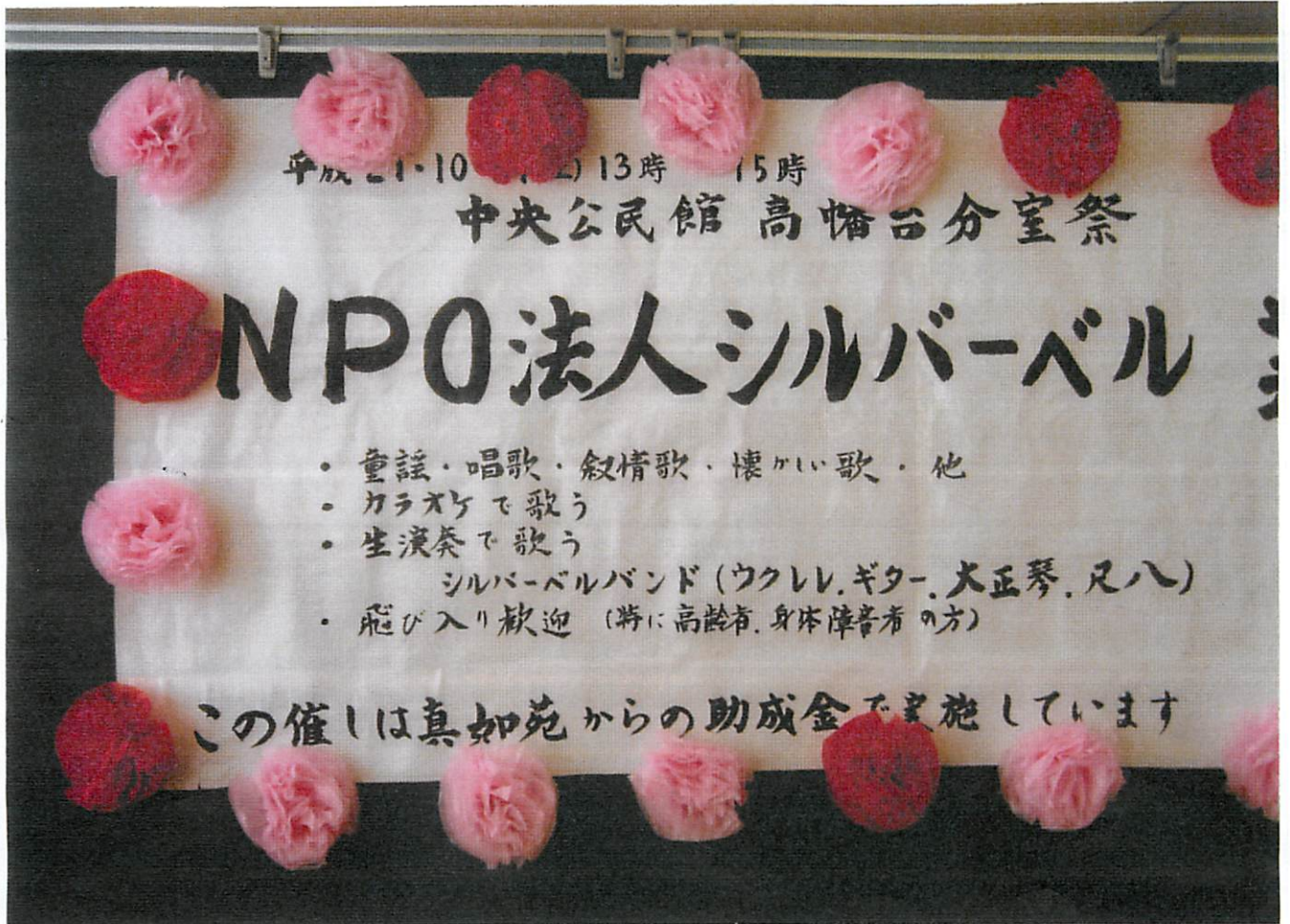
参考資料あり ・ 特になし

平成21年10月31日(土) 晴

PM 1時 ~ 3時

中央公民館 高幡台 分室まつり

シルバーベル 芸能祭 <スナック>



看板

会場



(終了時は
「人が
全て、埋った)

参加者
- 看板が目の前 -